

開放特許情報データベースのご紹介

独立行政法人工業所有権情報・研修館 知的財産戦略部長 原 泰造

要 約

開放特許情報データベースとは、インターネット上で、企業、大学、研究機関等の開放特許を一括して検索できるものであり、開放特許情報データベースを活用することによって、他社技術を活用し新製品、新サービスを生み出したり、また、実施許諾等を受けることにより、商品開発や研究の期間を短縮しコストを削減できるなどのメリットがあります。

開放特許情報データベースはユーザビリティ・利便性向上等の観点から2017年3月末にデータベースのリニューアルを行い、画面デザインの刷新及び検索機能の強化が行われ、2018年3月には絞込み検索機能の強化、類義語検索機能及びIPC検索機能などの追加機能を含めた2次リニューアルを行う予定です。

開放特許情報データベースには約30,000件(2017年3月末現在)の開放特許が登録されており、検索・閲覧・登録が全て無料ですので、是非ご活用ください。

目次

1. 開放特許情報データベースとは
2. 開放特許情報データベースを見るには
3. 開放特許情報データベースに登録されている開放特許
4. 開放特許情報データベースの機能
5. その他サービス
6. 開放特許情報データベースの2次リニューアルについて
7. 最後に

1. 開放特許情報データベースとは

開放特許情報データベースとはインターネット上で、企業、大学、研究機関等の開放特許を一括して検索できるサービスであり、新たなイノベーションの創出及び技術開発等の支援を行い、開放特許の活用を促しビジネスチャンスの拡大をサポートする事を事業目的としています。

検索できる開放特許情報には①詳細な発明内容・②特許権者に関する情報・③特許の出願、公開、登録番号・④未公開案件情報・⑤ライセンス希望種別が集録されており、データベースに集録された開放特許情報を有効に活用することにより、特許提供側は保有特許を開放してライセンス収入を増やす事ができ、特許導入側は①他社(者)の技術・特許等を活用し、新製品・新サービスを生み出すことができ、②商品開発や研究の期間を短縮し、コストを削減できるなどのメリット

を受けることができます。



図 1

* 開放特許とは自社(者)(大学研究機関も含む)で開発した技術資産(特許)を他社(者)に実施許諾等をする意思のある特許を「開放特許」といい、開放特許は特許を他社(者)に実施許諾することで、他社(者)での事業実施を促進し、社会全体のイノベーションを促進するという役割が期待されています。

* 開放特許情報データベースに登録されている開放特許を利用するには、該当する特許を所有している登録者と契約する必要があります。登録者と契約せずに無断で利用することはできません。

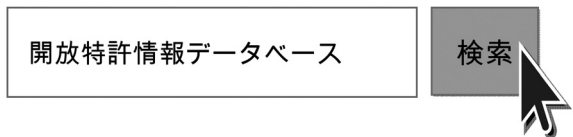
2. 開放特許情報データベースを見るには

開放特許情報データベースは以下の方法によってご覧になることができます。

方法1 お使いのパソコン(スマホ・タブレットも対応)で以下のURLを入力してください。

<https://plidb.inpit.go.jp/>

方法2 検索サイトで「開放特許情報データベース」で検索してください。



方法3 独立行政法人 工業所有権情報・研修館のホームページ

<http://www.inpit.go.jp/>の開放特許情報データベースをクリック



開放特許情報データベース

<https://plidb.inpit.go.jp/>

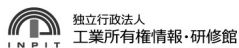


図2

3. 開放特許情報データベースに登録されている開放特許

開放特許情報データベースには企業・大学・研究機関等 1900 社(者)からの開放特許約 30,000 件(2017 年 3 月末時点)が登録されており、新規登録件数も月平均 200 件程度のペースで推移しており、最新の開放特許

情報を簡単に入手することができます。

開放特許情報データベースに登録されている機関種別登録件数及び分野別登録件数の内訳は図3、図4のとおりです。

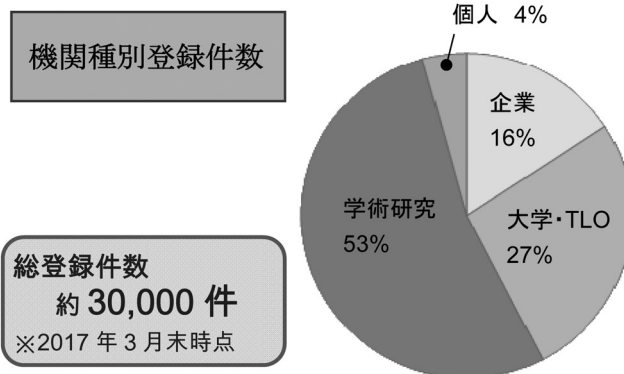


図3

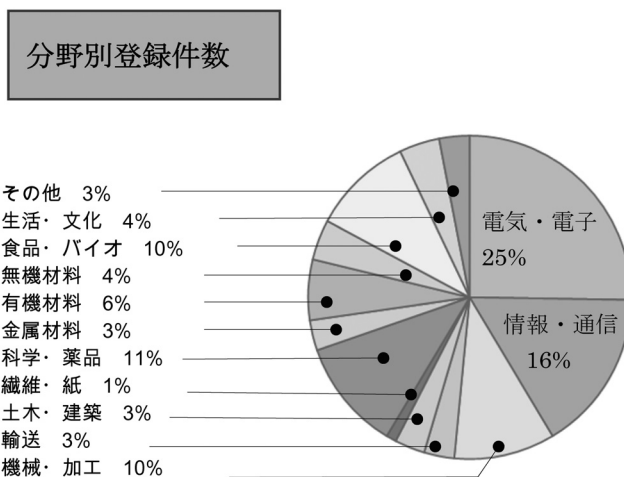


図4

4. 開放特許情報データベースの機能

開放特許情報データベースでは、最新の開放特許情報の配信・簡易検索(キーワード・文章)・詳細検索・アクセス件数の表示・開放特許情報パッケージ・バーチャルデータベース機能・SDI 機能を提供しており、これらの機能を有効に活用することにより、最新の開放特許情報を簡単に検索・閲覧することが容易になるとともに、保有している開放特許情報をより多くの方々に周知することが可能です。

各機能の詳細は①～⑦のとおりです。

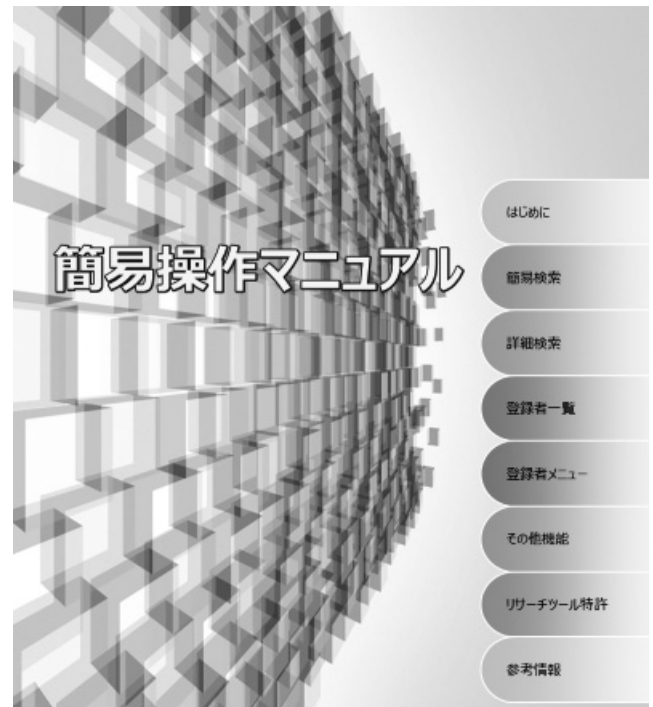
① 最新の開放特許情報の配信

「最新情報の配信機能」は検索者に人気の開放特許情報や最新の開放特許情報をトップメニューで閲覧することができる機能。

- ② 簡易検索(キーワード・文章)
「簡易検索(キーワード・文章)機能」は、キーワードや文章を指定し、トップページ上で開放特許情報を検索することができる機能。
- ③ 詳細検索
「詳細検索機能」は、キーワード・技術分野・公開番号・出願日の条件を詳細に設定し開放特許情報を検索することができる機能
- ④ アクセス件数の表示
「アクセス件数の表示機能」は、登録者画面で自身が登録された開放特許情報のアクセス件数を見せることができる機能。
- ⑤ 開放特許情報パッケージ
「開放特許情報パッケージ機能」とは、開放特許情報を「パッケージ」としてまとめ、製品化のイメージを分かりやすく紹介する機能。
- ⑥ バーチャルデータベース機能
「バーチャルデータベース機能」は、ご自身がお持ちの Web サイトから、開放特許情報データベースで公開されている開放特許情報を連携表示することができる機能。
- ⑦ SDI 機能
「SDI 機能」は、あらかじめ探したい開放特許情報の条件を設定しておく、データベースが更新されるたびに検索結果を E-Mail でお届けする機能。

各機能の詳細な操作方法は開放特許情報データベース簡易操作マニュアルに全て記載されておりますので、図5に記載の URL よりダウンロードしてご利用ください。

簡易操作マニュアル：<https://plidb.inpit.go.jp/info/manual.html>



開放特許情報データベース


 独立行政法人 工業所有権情報・研修館

図5

5. その他サービス

開放特許情報データベースに保有している特許を登録する場合、WEB上でユーザー様が登録を行っていただく方法の他に、開放特許情報データベースサポートセンターに簡単な申請書を提出していただければ、サポートセンターがユーザー様に替わって開放特許情報の登録を行うサービスを行っております。

サポートセンターが行うサポート業務は全て無料ですので、気兼ねなくサポートセンターにご連絡いただき、保有している開放特許を開放特許情報データベースにご登録ください。

- お問い合わせ先 -

開放特許情報データベースサポートセンター


TEL 050-3803-1777 (平日9:00~17:00 年末年始は除く)

千葉市中央区富士見2-10-6 ビーアイ千葉富士見ビル2F

E-mail webmaster@plidb.inpit.go.jp

FAX 050-3737-9348

<https://plidb.inpit.go.jp/>



6. 開放特許情報データベースの2次リニューアルについて

開放特許情報データベースはユーザビリティ・利便

性向上等の観点から2017年3月末にリニューアルを行い、画面デザインの刷新及び検索機能の強化が行われました。また2018年3月には絞り込み検索機能の強化、類義語検索機能及びIPC検索機能などの追加機能を含めた2次リニューアルを行う予定であり、開放特許情報の検索がさらに簡単に行えるようになる予定です。

7. 最後に

新たなイノベーションの創出及び技術開発等のために、また、保有特許の有効活用のために、是非、開放特許情報データベースを活用して、ビジネスチャンスの拡大につなげて頂ければと存じます。開放特許情報データベースには約30,000件(2017年3月末現在)の開放特許が登録されており、検索・閲覧・登録が全て無料で利用可能ですので、皆様のご利用をお待ちしております。

(原稿受領 2017. 11. 15)

新しい検索機能

IPC分類検索
IPCを利用した検索で欲しい開放特許情報をより見つけやすくなりました。

- セクション、クラス、サブクラス、グループを指定したIPC分類検索が可能です。

>> 国際特許分類(IPC)とは
特許文書の円滑な利用を図ることを目的に作成された世界共通の特許分類です。日本で発行されたすべての特許文書にIPCは付与されています。

絞り込み検索
検索結果をさらに絞り込めます！

- 登録者区分、技術分野、機能での絞り込みが可能

■ 絞り込み
→ 検索後、サイドメニューに絞り込みの検索対象が表示されます。
絞り込み条件をクリックすると絞り込まれた結果が検索結果一覧画面で表示されます。

類義語検索
検索に指定したキーワードに対して類似した開放特許情報も検索できます！

- 類義語を指定した検索が可能です。
- 類義語を組み合わせて検索ができます。

■ 類義語を含めて検索
→ キーワードに対応した類義語で検索ができます。

キーワード:

類義語検索
キーワード:

* 図6画面データは開発中のものであり、変更の可能性があります。

図6